

# イーサネット AUI ポート、ピン配置、およびケーブルの仕様について

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[ケーブル仕様](#)

[イーサネット \(AUI\) ポートのピン配置 \(DB-15\)](#)

[イーサネットバージョン 2 および IEEE 802.3 の物理特性](#)

[同軸タイプの接続によるイーサネットの 10 Mbps での転送に対する制限](#)

[関連情報](#)

## 概要

この文書では、イーサネット AUI ポートと、ケーブルの仕様、そしてポートのピン配置について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- AUI アダプタ ケーブル : CAB-3CE18=

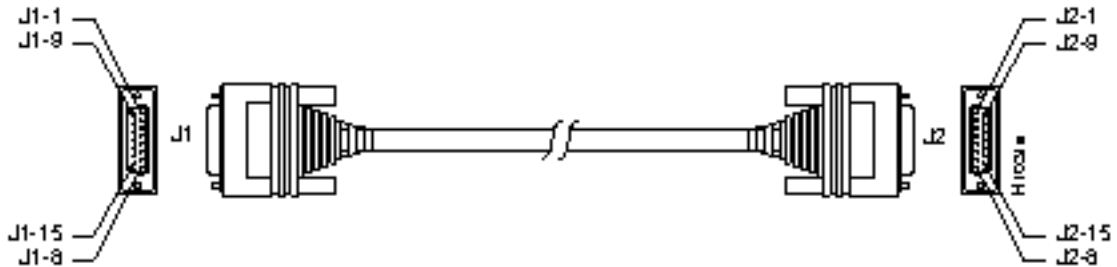
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

Cisco ルータでは、柔軟性向上のために、イーサネットポートに一般的な AUI コネクタを装備しています。これらの AUI ポートは、それぞれ個別のメディア（ツイストペア、同軸、ファイバなど）への変換を行う外部トランシーバに接続する設計になっています。トランシーバは、AUI ポートに直接接続するか、次に示す AUI ケーブルを経由して接続します。



## ケーブル仕様

このセクションでは、イーサネットポートとケーブルの仕様について説明しています。

### イーサネット (AUI) ポートのピン配置 (DB-15)

次の表では、各ピンと対応する信号を示しています。

ピン 1	イーサネット回線	信号
3	DO-A	データ出力回線 A
10	DO-B	データ出力回線 B
11	DO-S	データ出力回線シールド
5	DI-A	データ入力回線 A
12	DI-B	データ入力回線 B
4	DI-S	データ入力回線シールド
2	CI-A	制御入力回線 A
9	CI-B	制御入力回線 B
1	CI-S	制御入力回線シールド
6	VC	電圧帰路
13	VP	正電圧
14	VS	電圧シールド ( L25 および M25 )
シエル	PG	保安用接地

<sup>1</sup>記載されていないピンは接続されません。

### イーサネットバージョン 2 および IEEE 802.3 の物理特性

次の表には、イーサネットケーブルのイーサネットバージョン 2 および IEEE 802.3 物理特性が

一覧されています。

	イーサネット	IEEE 802.3		
		10Base5	10Base2	10Base T
データレート ( Mbps )	10	10	10	10
シグナリング方式	ベースバンド	ベースバンド	ベースバンド	ベースバンド
最大セグメント長 (メートル)	500	500	185	100 ( Unshielded twisted pair [UTP; シールドなしツイストペア] )
メディア	50 オーム同軸 (太ケーブル)	50 オーム同軸 (太ケーブル)	50 オーム同軸 (細ケーブル)	UTP
トポロジ	バス	バス	バス	スター型

## 同軸タイプの接続によるイーサネットの 10 Mbps での転送に対する制限

次の表では、イーサネットの同軸タイプの接続について、10 Mbps での転送に対する制限事項を一覧しています。

パラメータ	10Base5	10Base2
ケーブル直径	1 cm ( 0.4 インチ )	0.6 cm ( 0.25 インチ )
最大セグメント長	500 m ( 1640 フィート )	152 m ( 500 フィート )
最大ネットワーク長 (リピータ 4 台)	2500 m ( 8200 フィート )	762 m ( 2500 フィート )
最大接続数 (タップ / セグメント)	100	30
最小接続 (タップ) 間隔	2.5 m ( 8.2 フィート )	0.5 m ( 1.64 フィート )

## 関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)